

公募審査(採択)結果の公表

令和7年2月14日  
経済産業省商務情報政策局情報技術利用促進課

事業名: 令和6年度「未踏的な地方の若手人材発掘育成支援事業費補助金」

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
TOPPAN株式会社	7010501016231	889,924,000

(提案事業者名)

①TOPPAN株式会社

(審査委員属性)

一般社団法人役職員

株式会社役員

独立行政法人職員

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
TOPPAN株式会社	61/100	72/100	75/100	208 / 300

提案事業者名	応募資格 (適/不適)	提案内容	本事業の目的との合致	事業の実施方法、実施 スケジュール	本事業の成果を高める ための効果的な工夫	本事業の関連分野に関 する知見	本事業を円滑に遂行す るために、事業規模等 に適した実施体制	コストパフォーマンス・ 適正な積算	ワークライフバランス等 推進・賞上げ	事業全体の企画及び 立案並びに根幹に関わ る執行管理部分につい て、委託・外注を行っ ていないか。 (○/×)	業務管理費に対する委 託・外注費の額の合計 の割合が50%を超え ていないか。超えてい る場合は、相当な理由 があるか。 (○/×)	合計
TOPPAN株式会社	適	25	16	20	58	31	26	14	18	○	○	208

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
TOPPAN株式会社	<p>開発支援費の導入により、人材の育成に資する支出で、間接補助事業者の負担軽減が図られている点は評価できる。一方で、開発支援費がどの範囲まで認められるのか不明瞭であり、クリエイターでなく、間接補助事業者のために使われないようにする仕組みが必要。</p> <p>過年度事業で本事業を実施していないにおける立ち上げは重要であるが、未踏イズムを継承する事業者を発掘することに注力すること。</p> <p>ノウハウは組織以上に個人に蓄積されるので、体制については、フルコミットで動くことのできるコアメンバーを複数名確保することで安心した運営に繋げること。</p>